

JANOG20アンケート結果

期間

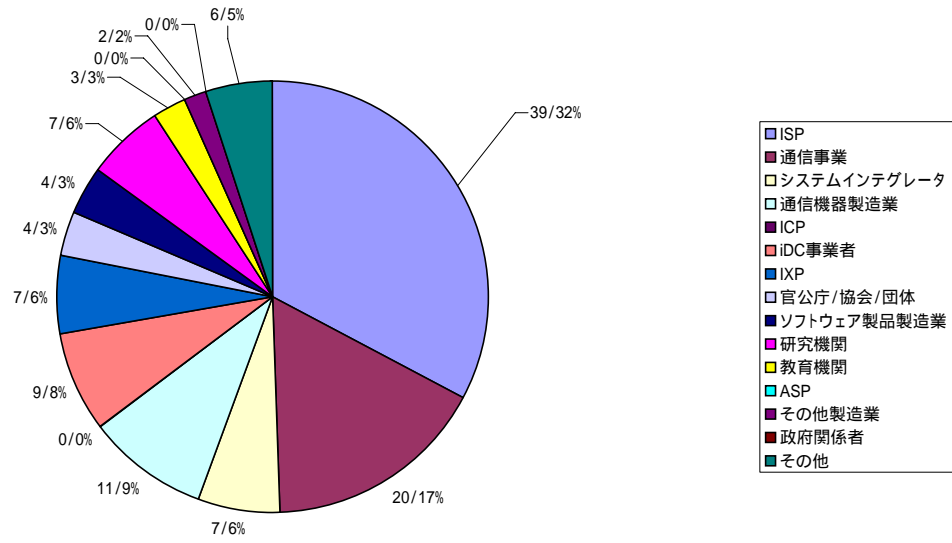
2007年7月12日(木) ~ 2007年7月31日(火)

回答数

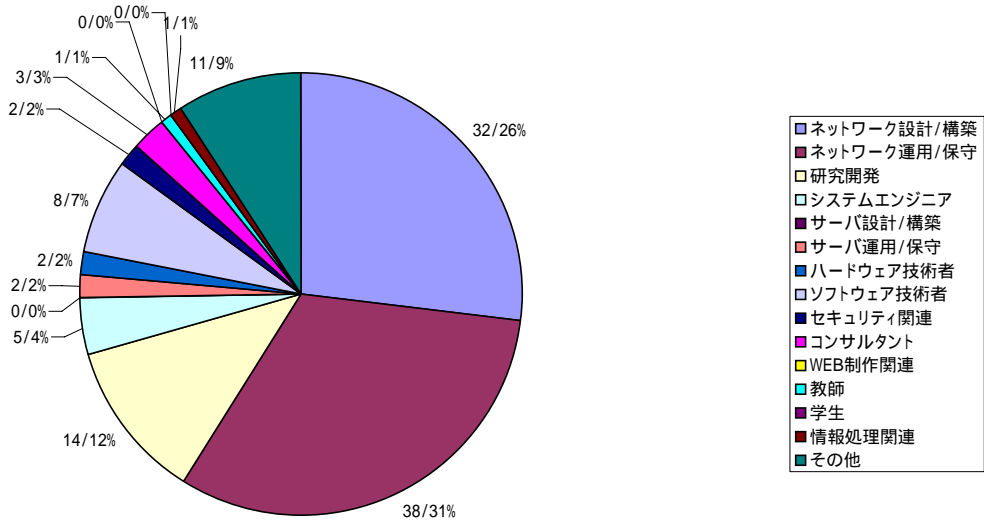
出席者回答	119
欠席者回答	25

出席者回答

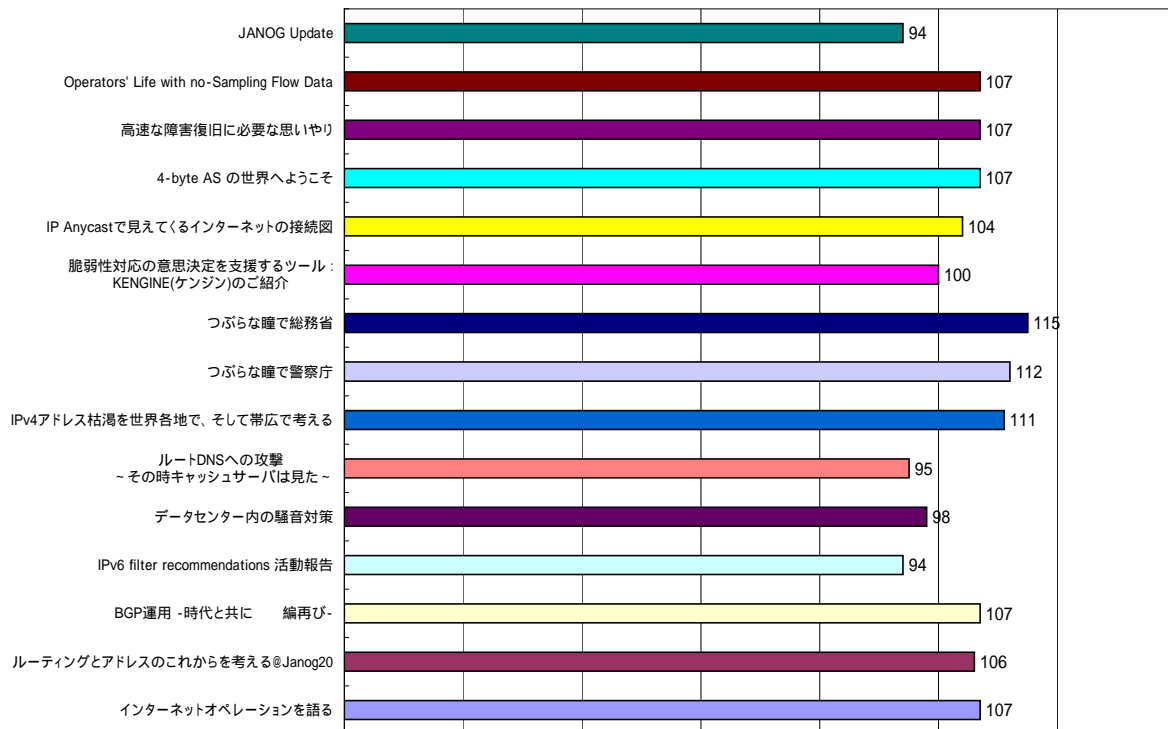
1-1 あなたの職業を教えてください



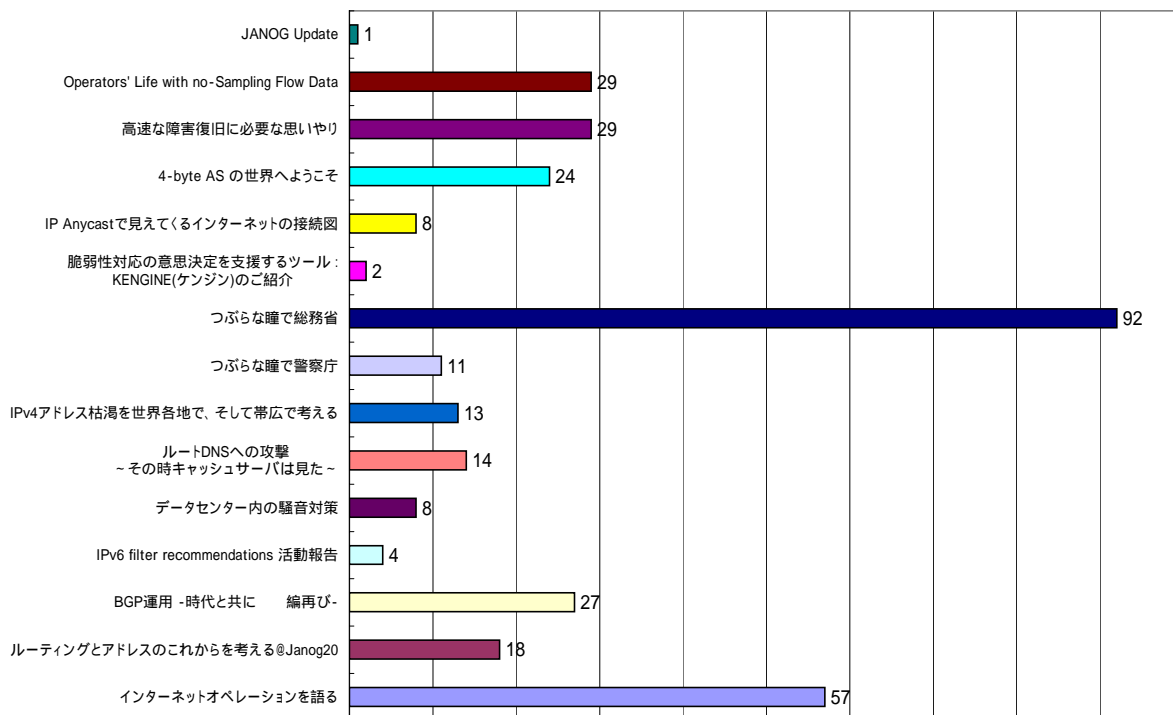
1-2 あなたの職種(複数の場合はもっとも当てはまるものを)教えてください。



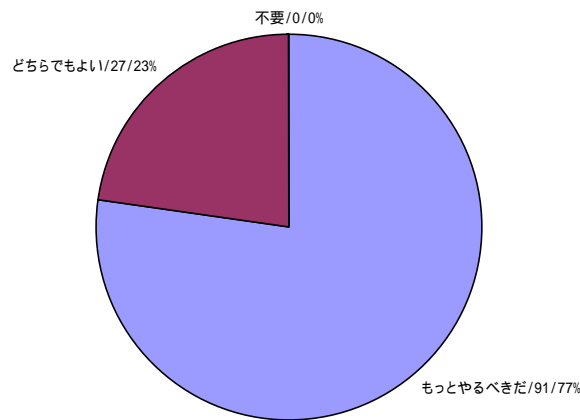
2-1 JANOG20で出席されたプログラム全てにチェックをお願いします。



2-2 良かったプログラムにチェックをお願いします。(3つまで)



2-3 JANOG20ではいくつかのプログラムで事前に質問やコメントをWeb投稿形式、およびメールで受け付けました。このような形式で事前に質問できる事については賛成でしょうか？改善できる点があればご指摘ください。



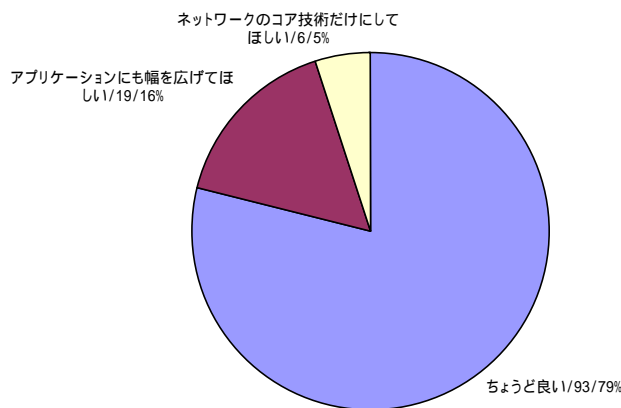
肯定的な意見

事前に質問を受け付けさせるのは、当日の質疑の手続きを簡略に出来る面で良いと思います。しかし、講演の形式になりディスカッションが出来なくなり、JANOGらしくなくなる危険性があると思います。バランスよくすれば良いのではないのでしょうか。(運営委員・PCの腕の見せ所ですね)
賛成です。プログラムの事前資料の掲載について、一個一個アナウンスされるとコメントしやすくてありがたいです。
“つぶらな瞳で総務省”などは機能していて良かった。回答率等を加味しながらうまく回せるならばやるべきだ。
参加前にプログラムの雰囲気等が把握でき、良かったと思います

改善点について

ライトニングトークや「つぶらな瞳」など、時間が限られている場合などに有効だと思う。質疑応答の時間がとれる場合にはやらない方が良いと思う。
問題意識、知識の共有を図るためにも積極的にやるべきだと思います。受け付けた質問は、答えられるか否かに関わらず、掲示板形式でもなんでも良いので、最低でもwebにupするとよりよいと思います。
事前に集めた回答やコメントがより活かされたプログラム構成になるとおもしろいと思います。
事前ではなく、リアルでマイク質問以外の質問が出来ればもっといいと思う。

2-4 JANOG20では「今議論しておくべき事、10周年だから改めて話合うべき事」を心がけてプログラム構成を組みました。プログラムのテーマの幅広さはいかがでしたか？



2-5 こういう議論がJANOGで行われるとよい、という希望があれば教えてください。

インターネット

インターネットのあり方
コアの話に集中せず、ネットワーク全体(アクセス回線や法人顧客への回線に近いもの)も幾分加えて頂けると、より大きい目でこれからのインターネットを考えられるのではないかと思います。
「オーバーレイネットワークの未来はあるのか？」
IPv4/IPv6コンバータ・トランスレータの設置は誰が行うべきか
アーキテクチャ議論
JANOGコミュニティが信じている "global" の定義をあらためてしなおすことを提案します。さまざまなIP平面が現れて、幾重にも layered ネットワークになった現在、JANOGコミュニティが視線を向けて、とりこんで、調和させて、秩序を維持していくべき「ネットワーク」がほかにもあると思われまます。それらオーバーレイネットワークを、(現在の)global ネットワーク(= the Internet)の「アプリケーションのひとつ」と見るのではなく、ネットワークとしてとらえ、「相互接続」など諸問題について考察するためにも、コミュニティが "global" の定義をあらためて共有するとよいのではないのでしょうか。
人もリソースも東京集中は本当にいいの？
そろそろ、8層目が必要かと思われまます。
世界からみた日本の動きというものをもっと議論してもいいのかなと思われまます。英語での意見交換もありましたが日本人の観点でない意見もあったりで刺激的でした。海外から日本のネットワークを評価してもらう場もあっていいのかなと思われまます。

オペレーション

ポリシー系とオペレーション系のパネルディスカッション
運用とはいえ、デザインや構築の面での話が当然に力点が入りやすかったと思います。しかし、何とかですが、どろどろとしたオペレーションの議論が出来るとよいですね。オペレーションが大事とはいえ、なかなか話できにくいのですよね
今回に関してはフレッツの広域障害の件について詳細な話を聞きたかった。(懇親会には出席しませんでしたので)自分の管理しているネットワークで同様のことを起こさない為にできることを議論できればよいと思う。今後はフレッツに限らず、失敗談の共有みたいなプログラムがあると有意義であると感じる
私たちのオペレーションミス防止法みたいな
世界に通用するエンジニア・アーキテクトになるための心得等があるとうれしいです。
技術面も必要だと思いますが、オペレータを取り巻く環境(財務面)等についても議論がなされると良いと感じました。(今回で言えば最終セッション)
技術論だけでなく、ネットワークオペレーションに関する、法制面の議論や、組織論等幅広く取り扱って欲しい。
ネットワークオペレーションの悩み
ネットワークオペレーション手法やオペレーションの際に過去に困ったことなどを発表し議論し合う。
安定したネットワーク運用についての議論
JANOGはNetwork Operatorのための組織でしょうから、Network Operatorのためのセッションでいいと思います。ただ、JANOGは我々ベリフェラルベンダにとっても無視できない存在です。ですから、たまには、Network Operatorたちが他業界に対して、青年の主張を行うなどのプログラムがあると、私どもも嬉しいと思います。
サーバ仮想化技術・不正アクセス/挙動の動向や解説・エンド側のオペレータとISP側のオペレータの対話・コンテンツ提供側を交えた話題
「インターネットオペレーションを語る」のような内容企業形態や規模による考え方の違いが、顕著にあらわれていたので、おもしろかった
ネットワークエンジニアに限らない議論。政府のヒトやお役人を巻き込むような。
ソリューション・アプリケーションへの展開。私はオペレータではないので、ネットワークオペレータの夢や愚痴を聞きたい

アプリケーション

アプリケーション内容のセッションじゃないでしょうか。インターネットの問題は、もはやアプリ側からのアクションが強くなっているのです。
そろそろアプリケーションサーバなども...

セキュリティ

BOTネットとどう闘うか
犯罪とネットワークってもっと警察との対話が必要ですね。

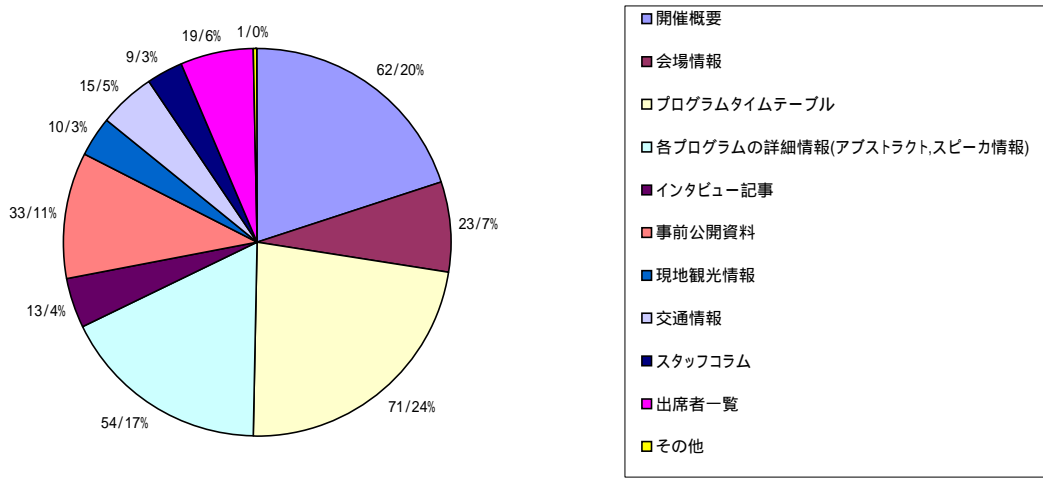
ファシリティ

参加者の年齢とタイトルが上がるにつれて話題が高度化して「一部の...」という批判が出る一因かもしれない。昔あったような現場のlayer0話(ラックの話)とかあってもよいのではと思います。最近だと、電源、空調、ケーブルング、計測など。
データセンター系の話(ルータ、サーバの冷却や電源等)がもっと聞けると良かった

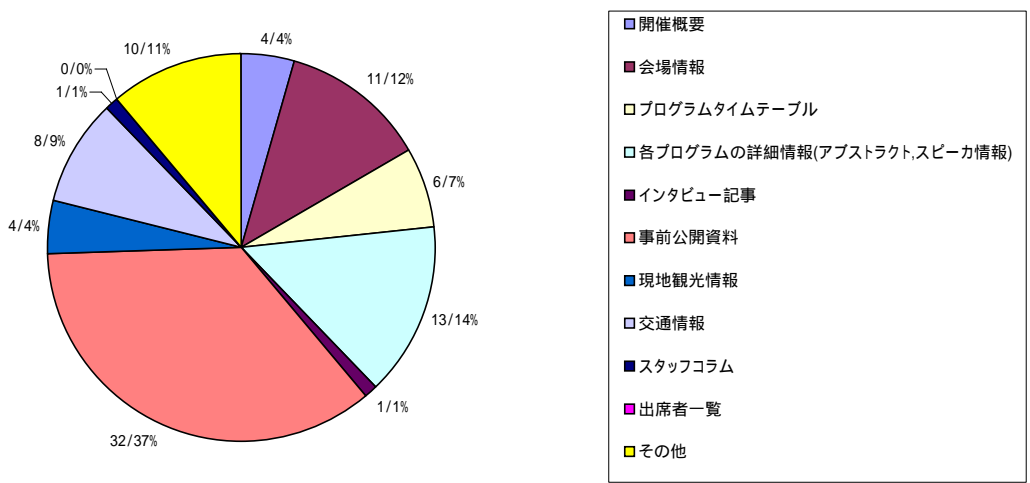
JANOG/JANOG meeting

昔からのメンバだけで議論しているように思えてならないです。質疑の時間に「いつものメンバ」が積極的に発言をなさるわけですが、その内容が参加者と考えを共有しようというものではなく、一部のメンバだけで盛り上げればよいという前提にたっているように思えてなりません。昔からのメンバは、JANOG以外の場でも話ができるでしょうから、若手に発言しやすい場を作ることが必要なのではないでしょうか。
今回のパネルはどちらも方向が定まらない、定めないままに意見を述べたに止まった気がする。このコミュニティで何が 필요한のか、足りていないのか、考えておくべきなのか、という事をもっと頭に置いておいた方がよい。そして、JANOGの中途半端な立ち位置から、今後はどうするという事を、セッションとして見せていく必要がある。
若手が参加しやすい議論
今回のJANOG20で、今のインターネットの問題点をJANOGとしてまとめたほうが良いのかも、とか思われまます。それを毎回軽めにアップデートする、というセッションがあると良いのかしら。拡大版 JANOG Update という感じで。

3-1 JANOG20の出席を決定するのに役立つコンテンツにチェックをお願いします。(3つまで)



3-2. JANOG20 web で不足していたコンテンツ、もしくは、不足していた情報があれば、下記から選択、もしくは、その他の欄にご記入下さい。



プログラム

より詳細のプログラムが欲しかったです。
 関連情報のリンク集みたいなものがあった嬉しいかも

パブリシティ

締め切り後の出席内容の変更, ジンパの集案案内の変更後の情報へのlink
 レジスト関連

ローカル・アレンジメント

タイムテーブルに会場の場所が書いてあると更にわかりやすいと思いました。
 宿泊情報

3-3. webに限らず、JANOG20全般で不足していた情報、タイムリに得られなかった情報があれば、ご記入下さい。

交通、ファシリティ

交通情報 ... 今回に限った話ですが、台風の接近で帰路に困った方が若干いらっしゃるはず。
不足していたのは質疑時間もうすこしコンテンツを減らしてもよいでしょう
バスが満員で帯広空港から乗れませんでした…。あらかじめバスの増発、混雑時の手段などあらかじめご心配いただけたらうれしかったです。
特に問題は感じていないのですが、ジギスカンパーティの集合場所が帯広駅のどこになるのかわかりませんでした…
金曜日の最終便で羽田へ帰る人用に空港連絡バスの案内がクロージングで欲しかった。
折角提供して頂いているのですから、事前に無線LANが使えることは周知してもよいのではと思いました。
懇親会会場の場所が、どこに掲載されているかわかりずらかった(会場案内にあるとよかったです。……)

プログラム情報

公演の資料配付は出来ればリアルタイムにお願いしたい。
プログラムの公開を登録開始の時点で詳細にほしい偉人はその内容により判断してしまうので、
タイムテーブルやプログラム内容(詳細・アブスト)が公開されるのが遅く、困りました。また、タイムテーブルからプログラム内容や発表者情報に飛べず、少し不便でした。
時間(タイムスケジュール)の発表が遅かったと思います。参加者は主催者が想定しているとおりに移動するわけではありませんので。
プログラムスケジュールは、もう少し早く公開してもらえると助かります。
スピーカの略歴・得意分野
出張費を払って行く価値があるかは、各プログラムの詳細情報(アブストラクト)を参考に決めています。もう少し具体的にあると、出張理由として説明(!)しやすいです。
全体の開催時間の発表が遅いので、出張予定を決めにくかった。
タイムテーブルの公開が遅かった(基調講演への開始時刻等)航空券手配等ができないため。

システム系

申込方法がわかりにくかったです。
コンテンツそのものではなく携帯で閲覧できる環境、ですかねえ…
RSS feed がちゃんと取れないのはやっぱり困る。ウェブサーバーの設定に問題があるような気がするんだけど。
レジスト後の支払方法の確認が難しかったです。

その他

webは綺麗だが、情報が散漫で必要な情報に辿り着くのに時間がかかる。美しいのは悪くないが、「早く簡単に分かる」という事を目指して欲しい。また、情報は1枚の紙にプリントアウト出来る事も大切。
初心者にやさしくしてあげてください。全員が毎回or続けて参加しているわけではないので、前回ネタ?とかを引きずられていると途中でだたと話がみえない…
比較的十分な情報提供がなされていたと感じました。
随所でフォローされており非常に安心して出席できました。

4 第1日目の基調講演・パネルディスカッションについて、出席された方にお尋ねします。感想やご意見がございましたら、お願いします。

内容(基調講演)

参考になりましたが、あらかじめ、基調講演などのテーマについて想定していた狙いについても書いてあると、参加しやすかったです。
村井さんの基調講演のような、オペレーション技術から離れた話も新鮮で興味深かった。今後も企画してほしい。
石黒さんの講演は興味深く聞いた。
石黒さんの話も、村井さんの話も、大変興味を持って聞くことができました。ただ、もし、議論が基本のJANOGではいつもそれをするのは方向が曲がっていくような気はします。
村井先生はいつもとおなじ感じ、石黒さんの講演は非常に良かった
石黒さんのお話はすばらしかったです。今回の中ではこれが一番たけになりました。
石黒さんの発表が面白かったです。
非常に有意義でした。運用だけでなく、研究最前線の報告があったのが特に面白かったです。JANOGとはちょっと路線は違いますが…
いつも通りですが、楽しかったです。石黒オンステージは有用だった。
基調講演は対照的な内容で非常に面白かった。個人的にはパネルではなく基調講演者2名(+1名オブザーバー)の対談を見たかった。

内容(パネル)

パネラー、モデレーターご多忙な中でのパネルディスカッションは大変だったと思います。おもしろかったです。あえていうなら、ディスカッションの内容に関してもうすこし、下ごしらえがあったら、もう少し深い内容になったんだではないかと思います。
パネルディスカッションについてテーマが次の10年ということで仕方ないのかもしれませんが、漠然として方向性もあやふやなまま終わったような印象でした。今回は10周年を記念したセッションが多く議論も交わされたので、せっかくだから次の10年に向けての方向性やメッセージをホームページ上などに載せてほしいです。それは1方向ではなく、複数の方向性やキーワードでもいいと思います。もしくは議事録のような感じでもいいのかもしれませんが。
パネルディスカッションは、進行もスムーズでなく身内の雑談で終わってしまったようだった。
非常に面白かったです。特に村井先生のトークに石黒さんがチクリとするところが。
いい感じで危機感が伝わってきてよいと思いました。パネルディスカッションはもうちょっと方向性がどこかへフォーカスされているとよかったですけど… 悪くなかったです。
パネリストに現役オペレータがいないのが残念。
パネルディスカッションは議論をもう少し絞るべき。

一日目全体

JANOGなのに各方面に配慮した所が惜しい。もっとJANOGの「志」を示して欲しかった。
貴重なイベントですね。JANOG外の有識者を巻き込むのも新鮮でよいのかな？とおもいます。
フォーマルなものも悪くないかな、と思った。それなりに楽しかったけど、やっぱり、2日目、3日目のほうが面白かった気はする。
良くも悪くも、現状のインターネットが徐々にやばい状況に近づきつつあることを共有できた(?)のは、今後、ネットワークを運用して行くにあたって、刺激・反省などになった。
Operatorとしては？だが、その他の層からみるといいのではないかと思う。
本会議1日目のソフトバンクテレコム松島さんの発表とあわせて、電話用のIPネットワークは、異様な世界だと感じました。逆に言うとインターネットプロバイダ系の人にとっても、あっち系の人をJANOGの場に連れてくることで何か新しい発見があるかもしれないと感じました。
それぞれの視点から、過去、現在、未来を語ってもらえたのは、とてもよかったです。
初参加だったのでこれまでとどうかという意見は言えませんが、パネルディスカッションについては方向性(議論ポイント)が最初見えにくいものとなり、出席者も困惑されていたかと思えます。
石黒さんの基調講演は技術の話幅広く網羅しながら、今後の10年のトラフィックについて論じていて非常に面白かったです。パネルディスカッションでJanofとして池尻さんが登壇されたのは、Janog次期会長としての前振りだったんですね・・・演出としてはよかったですと思います。
大変よかったです。ただし「振り返り」的な意味が少なからずあったことに留意が必要かもしれません。
非常に良かったです。お金も大変でしょうし、有料にしても良かったと思います。
限られた情報の中であるが、WIDE ProjectとJANOGの良い意味で着眼点の違いがわかった。
すばらしかったです。
危機感とある意味天気さの2面を同じように扱ってもらえたのがよかったです。実際、そう思う。
私もネットワーク関係業務に関わるようになって十数年ですが、色々と思い出しながら興味深く拝聴させていただきました。また、今後のお話も妙に納得させられるものがありました。
かなり賢沢で、とてもすばらしかったです。
よかったです
すごくよかったです。

その他

開催場所がホテル日航だということがWebでは非常にわかりにくかった。
警察庁の河石さんには、log取りナシ条件に、もっとざっくばらんにお話を頂ければと思いました。

5 第2日目のオリエンテーションについて、出席された方にお尋ねします。
感想やご意見がございましたら、お願いします。

時間

今回初参加で、オリエンテーションにも出席させていただきました。難しいかもしれませんが、もう少し時間が欲しかったなと感じました。
時間が不足していたように感じます。また、名札に「初回参加者」印があると、ずっと参加してる人からも声をかけていただきやすかったのではないかと思います。
もっともっと時間取っても良いかと思えます。基調講演の日の午前中とか。
たまたま今回時間が短かっただけかもしれませんが、もう少し長い時間でやっていただけるとよかったですかもしれません。顔を覚えるのにも少し時間が短すぎた気がします。あるいはもう少しグループを増やして少人数化すると良かったかもと思いました。

内容

せっかく小グループでの交流の場が出来ていたにもかかわらず、生かせなかったのでは？なにかしら小さい議論を平行したイベントがあってもよかったですのかな。一方的だったと思いますが、アイデアは良かったと思います。
非常に良かった。
初心者ウェルカムとても良かった。
JANOG初参加であり、どのように参加してよいかわからなかったので、オリエンテーションではその点を解決してくれたのでよかったですと思う。
オリエンテーションという場を通じて交流を広げることができました。ありがとうございました。
初参加者には非常に良いプログラムでした。できれば前夜祭の前にやってほしかった・・・ちょっと前夜祭は初参加者にはキツかったです。一人で参加の者には知人がいないので・・・
初めて参加するだけでなく、経験者においても異業種との接点という意味で有意義であると思います。今回初参加でしたが、経験者もオリエンテーションには参加されていたようだし、
出席しませんでした。
初めて参加しましたが、このような事前で紹介があるととても参加しやすいと思いました。しかしせっかく自己紹介してもその場限りになってしまうのが残念です。
良かったですが、もう少し、情報交換的な内容があればうれしかったかもしれません。たとえば、懇親会のスタートだけでも、そのグループでテーブルを囲むとか。
初めてではないでしょう、という方を何人か見かけた気がします。
非常によい進め方でした。グループ内の交流をさらに推進する方法があれば、もっとうれしかったかも。

オリエンテーション以外

セッションの質疑応答においては、あまりコアな質問をしすぎないように運営するべきだと思います。特に、同人物による深すぎる質問は、多様な職種の方が参加するセッションにおいてあまり適切でないかと思えます。そういうのは、個人でやればよいです。
飲み物の種類がもう少しあるとうれしかったです。ビール飲めないのです。
石黒さんのお話にも勇気付けられたと思います。

6 JANOG20についてご意見・ご感想、今後のミーティング運営を改善するためのご意見・アドバイスをお願いします。

プログラム内容、構成、資料

毎回、実に参考になるプレゼンテーション。充実した内容で大変に勉強になります。運営委員会の皆様、運営にかかわったスタッフのみならず、すばらしい学びの時をご用意いただき、心から感謝申し上げます。
非常にとがった話も多いため、ついていくのも大変なセッションが増えています。特にBGP運用系の話。内容がすばらしく濃いことの証明でもあるため、喜ばしいことだと考えますが、もう少し導入的なものとして、たとえば濃い事例をやさしく解説してくれるセッションがあるとよいと思いました。初中級者向けチュートリアル以上、完全なプロ向け事例紹介以下ぐらいの感覚ですこれは、教育的要素も強くなるのももちろん本会議とは別枠でもよいと思っています。
ルーティングとアドレスのこれからを考える@Janog20のようにインターネットを再考する議論はもっともっと必要だと考えています。Operatorといえども愛と哲学は大切です。
今回は大変工夫が凝られて良かったとおもいますが、昔話や内輪ネタについてこれたかたは充実したと思いますが、始めてや経験が薄い方にとっては、やや辛かったのでは？とおもいます。これもバランス化とは思いますが、総じては良かったと思います。もう少し議論出来ればと思います。文化なのかもしれませんが、玄人と素人がはつきり分かれまじね。
チュートリアル的な発表は削ってもっと議論の時間がほしい年寄り聞き終わった後若い人が出てくるから
個人的には、今まで参加したなかで、最も充実し面白かったJANOG Meetingでした。10周年の節目であったことあるのでしょうか、インターネットの発展、ポリシーやアーキテクチャの再考、オペレーションそのものに関する洞察など、高い視点から全体を俯瞰するような発表・議論が多かったように思います。その場で結論をつけられないような奥深いテーマを提示し、議論を進めていくというのは、発表者の方々にとってはなかなか難しいことだったのではないかと思います。そのチャレンジはすばらしいと思いますし、少なくとも私は、とてもよい取り組みであったと思います。今後も個別の技術の話だけではなく、おもしろいJANOG Meetingを期待していますし、機会があれば自分ももっと参加したいと思っています。
もはやオペレーターばかりが参加するだけでなくJanogなのですから、よりいっそう、オペレート初心者への配慮あるセッションを心がけてほしいです。(もちろん、オペレート技術に限らずですが、)特にスピーカーに対してですが、プレゼン資料における略語などは注意がいらしいと思います。
早めの情報公開をしていただくと、ありがたいです。(特にプログラムについて)かつ、準備が大変になるかと思いますが、電源が準備されているとログ取りや手元で資料を見ることができて、議論をするにあたり資料を参照しながらできるのではないかと思います。
プログラムを詰め込みすぎのように思います。せつかくの議論の場なのに、質問を打ち切って”懇親会”では、閉じた情報になってしまいます。資料は事前に公開すれば、発表に時間をかけずに議論の時間を設けることができると思います。あと、地方でやりすぎです。半年に一回というスパンを考えると、毎回地方では上司に良い顔されません。せめて2回に1回くらいは、東京・大阪どちらかでやってもらいたいです。
まずは運営スタッフの皆様お疲れ様でした。より議論の場を多くするようもう少しタイムテーブルに余裕を持つ(もしくはテーマをもう少し絞る)形で出来ればいいのではと感じました。
パネルディスカッションも含めてコンテンツが充実していて、優先順位3では足りないくらい興味深かったです。例えば、必要性の賛否はともかくとしてno-Sampling Flow Dataの話は様々な立場の方の見解がよく整理されていて、面白く聴かせてもらいました。また、内容とは別にスタッフ+参加者のみなさんの情熱が伝わってきてよい刺激になりました。ありがとうございます。もしかするとポリシー上あえて提供されていなかったのかもかもしれませんが、可能であれば会場内でもwirelessが使えると助かると思いました。
オペレータのみではなく、今回感じたのは財務面や取り巻く環境の当事者も交えて参加できる場にはどうでしょうか？(働きかけはオペレータに勿論必要ですが...)メーカーさんとのやり取りにも見え、先立つものへの投資判断という意味でも幅広い参加を呼びかけられても良いと思います。
いろいろと考えることの多い、充実したミーティングでした。プログラムとしての意図を感じました。次回以降も期待しています。v4枯涸話の時間が短かったのが唯一の心残りです。ジンギスカンパーティも良かったよー

発言者、質問者について

地方からの参加になりますが、毎回思うこととして、Janogの本会議は一部の人で成り立っているという感じです。毎回、質問する人もほぼ同じで、それが他の方の発言機会を制限している風に思えます。(いろんな意味での、発言する人あたりのレベルまで達しないと駄目みたいな雰囲気と、その人たちがまわっているような雰囲気)最後のプログラムは非常に考えさせられました(Operatorとしては？な内容ですが...)。最前列に座っているような方たちが最後方(列)から、発言して、前にいる人(若者)たしを押し上げるような雰囲気があればいいと思いました。
「スタッフの内輪受けがしらける」。外野からJANOGを見たらどんな風に見えるのか、スタッフお休みして2回目の参加となりました。スタッフ経験者なのでやっぱり素の状態で見ているわけじゃないけど、目指すは5000人総スタッフ経験者みたいな集まりなんじゃないかと改めて思います。ぶつかり合うことが万幸しいことだとは思いませんが、もっと建設的に意見を闘わせること、好きに正しいと思うことを発言し意見を交換することが大事だと改めて認識しました。知識に浅い人が発言をはばかる識者だけが語る会、という雰囲気の払拭はだいぶできている気がします。もうちょい。そのもうちょいが何なのか答えはまだ見つかりませんが、それも一緒にみんなで考えられる集まりにできれば最高ですね。
リピータが多いのがJANOGの特徴だと思いますが...参加(発言)しやすい雰囲気を作っていくのも大事なかなと思います。内輪ネタが多すぎると「1回だけ」という人が増えてしまいそうな気が...初めて参加した人が「また参加しよう」と思ってくれるとJANOGとしても幅が広がっていくのではないのでしょうか？
内輪ネタ的盛り上がり要素はもっと減らすべきではないでしょうか。
内輪盛り上がり感があり、議論には参加しづらい。

進行、時間設定

いまのJANOGミーティングが(講演会ではなく)議論たりえているのかというのがあるかもしれませんが、私は議論の時間であると思いたいと思っています。なので、ひとつひとつのトピックについて時間がたりない。
感想です。議論や意見交換をする場ということで、結論や方向性が示されるわけではない発表を聞くのは初めてでしたので、正直なところ戸惑いました。ただ、これがJANOGなんだなとも感じました。現場でオペレーションしている方が、経験した内容をもとに意見交換する場として有意義だと思います。私は非IT業界のエンジニアで、仕事に占めるオペレーションの割合が低く、ネットワーク技術の知識も浅いため、話の内容についていけない場面もありましたが、最前線での現在の状況や問題点、これからの検討項目などを知ることができて良かったと思います。次回も会社に許可をもらえれば、ぜひ参加したいと思っています。
勇気を持って、マイクスタンド前に並んだ人に対し、時間切れで終わらせないようにすべき。(しかも質問者が一人だったにも関わらず止めるとは...)慣れ親しんJANOG staffや彼らに近い人には甘く、時間を割き過ぎ。今後の改善を望む。
プログラム発表もとても重要ですが、質疑応答も貴重な機会だと思います。時間配分や、人数調整など大変だと思いますが、最良の方法を探っていただき、さらに、よりよいミーティングにしていいただければと思います。
司会の方は進行だけでなく、質問者に対するコントロールも効いていて秀逸、さすがです。

ファシリティ、システム

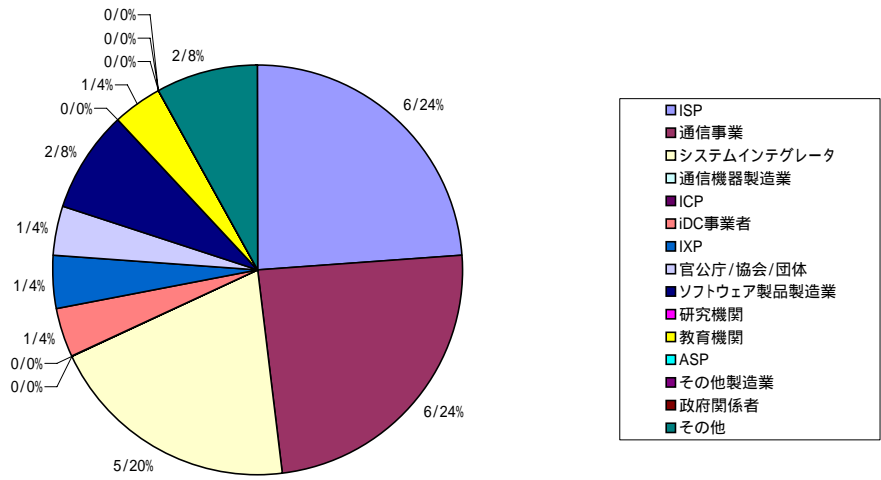
どうしても出席出来ない人のためにストリーミング配信とかあるといいと思います (V6マルチキャスト配信ならネットワークに優しい)
会場を選定する際にはぜひ機会があると嬉しいです。
難しいのは十分に承知しておりますが、電源を供給して頂けますと嬉しいです。
会場にドリンク不可は辛かった。フリードリンクはありがたいのですが。
休憩エリアだけでなく、会場でも無線LANが使用できるとよい。
出展社の人間はブースデューティーのためにほとんど本会議に出られません。JANOGの場合「ここだけの話」も多いので難しいとは思いますが、ビデオ配布やストリーミングなどを検討していただけるとありがたいです。

その他

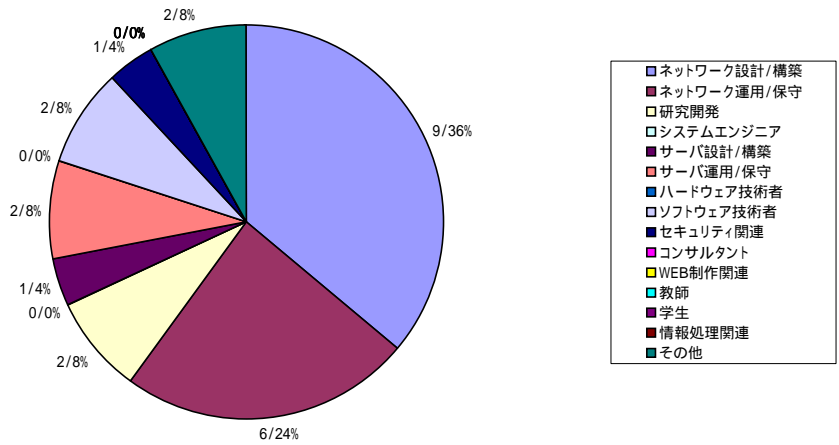
ネットワーク技術者として新たな刺激を受けることが出来ました。スタッフの皆さん、お疲れ様でした。
近藤さんお疲れさまでした。次からはどんな色になるのか楽しみです。池尻さんががんばって下さい。
一参加者としては相当久しぶりの出席となりましたが、混乱なくスムーズな会場運営、必要十分な情報提供、多彩なプログラムと、すべてにおいて安心感がありました。力みすぎず手を抜かず、ここ数回試みてこられた新しいミーティング運営の形を完全に軌道に乗せることができました。素晴らしいミーティングだったと思います。あえて要望を言うなら、ちょっとプログラムを詰め込み過ぎな感がありました。特に初日(2日目?)のIPv4 枯渇プログラムは、絶望的な時間不足とやや焦点がぼやけてしまった(元々発散必至なネタだけにある程度PC側でコントロールしておいた方がよかったのではないかと)という点で)MLでの盛り上がりは継続できなかったところが非常に残念でした。ともかく、素晴らしいミーティングを開催して頂いた関係者、Committees、スタッフの皆様へ感謝します。ありがとうございました。最後に、ここまで素晴らしい集まりを作りあげてくれた近藤さん、前村さん、橋さんに敬意を表します。大変お疲れ様でした。# 次回からは一スタッフとして参加するんですね? :-)
これからも楽しみにしています。東京増えたら参加楽なのにー。
本当に面白かったです。スタッフの方々、お疲れ様でした。
いつもいつもありがとう。おつかれさまでした!
こういったWSの場合しょうがないとは思いますが、企業ブースがさみしかった気がします。
現状でもとても素晴らしいと思います。引き続きの開催を進めて頂ければ幸いです。
クロージングの次回開催案内は観光案内ではないのもっとコンパクトにして欲しい。東京で開催したいホスト企業がなかなかいないのは理解できますが、年2回のうちどちらかは東京開催にして欲しい。これまでの10年を振り返る意味ではよいミーティングだったと思います。スタッフのみなさんお疲れさまでしたJANOG運営委員を今回退任された先達のみなさまもお疲れさまでした。
ミーティング運営の質が高いと感じた。しかし運営委員の引継ぎに伴って、新しい方が重荷を感じず、伸び伸びと次のJANOGを開けることを望みます。意見は分かれるかも知れませんが。
スタッフの皆様、お疲れ様でした。スタッフの方々にはちょっとがんばりすぎ?ミーティングの質(プログラム、会場広さ等)以外の部分は若干手を抜いても良いかも。参加者側も、無料イベントに無理矢理ホスピタリティとかを求めるほど無謀なことはいけませんので。
豪華ではなくてよい。宴会はあってもいいが、夜にBOFをやってもいい。会場後方や外で色々示唆に富んだ話が飛び交っていた。ジジイは後ろに下がった方がよいことは確かだが、全世代がもっと共に考える時間が必要で、それを取り込むJANOG運営を目指して欲しい。
運営ご苦労様です。もう少しメールで情報提供した方がよいかも。(Webはあまり能動的に見ないので見逃す)
円滑な運用ご苦労様でした。最後の開催場所発表のプレゼンが無駄に長いのが気になりました。。
次回告知が長すぎる。別に観光に行くわけではないので、長々と熊本の観光情報を流されても困る。
英語版、最初から作りませんか? 来てる外人さんが情報少なくて可哀想。あとi18nのヒトの苦労も。
初参加でした。大変面白く有意義な時間をすごせました。懇親会もとても印象的でした。次回も必ず参加したいと思います。とにかく、皆のパワーに圧倒された3日間でした。次回以降への要望ですが、2-4にも回答しましたが、ネットワークのコア技術に関するプログラムを増やしていただけると嬉しいです。また、今回の会場に機がなかったのは、正直大変つなげられました。私も含め、メモやPC操作を行われる方が多いと思いますので、御検討いただけるとありがたいです。
文句ナシ! です。いつもご苦労様です。
懇親会のクロークの行列で、スタッフさんに割り込まれました。スタッフさんはもう少し空気をお読みになるのがよしいかと存じます。

欠席者回答

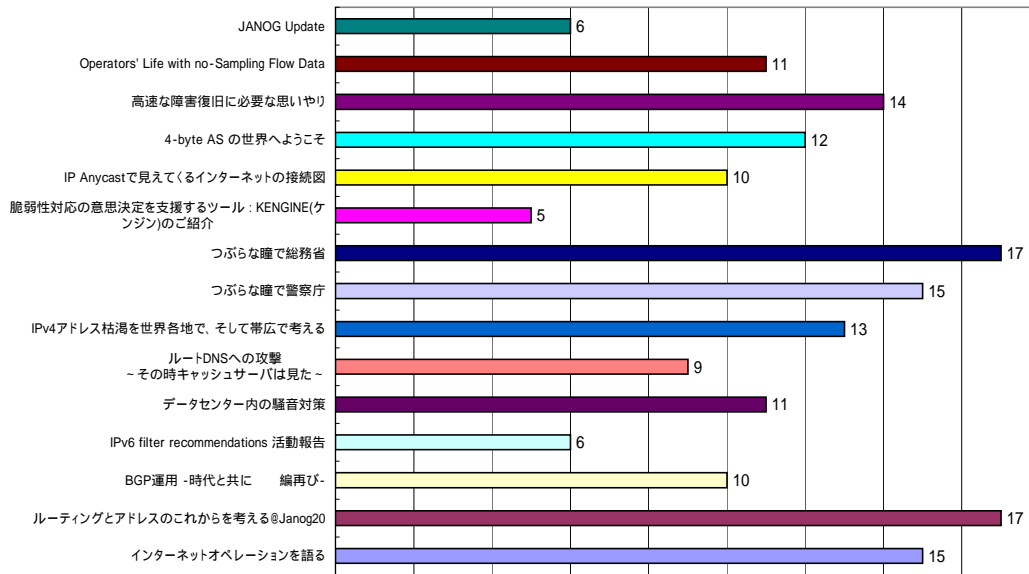
1-1 あなたの職業を教えてください



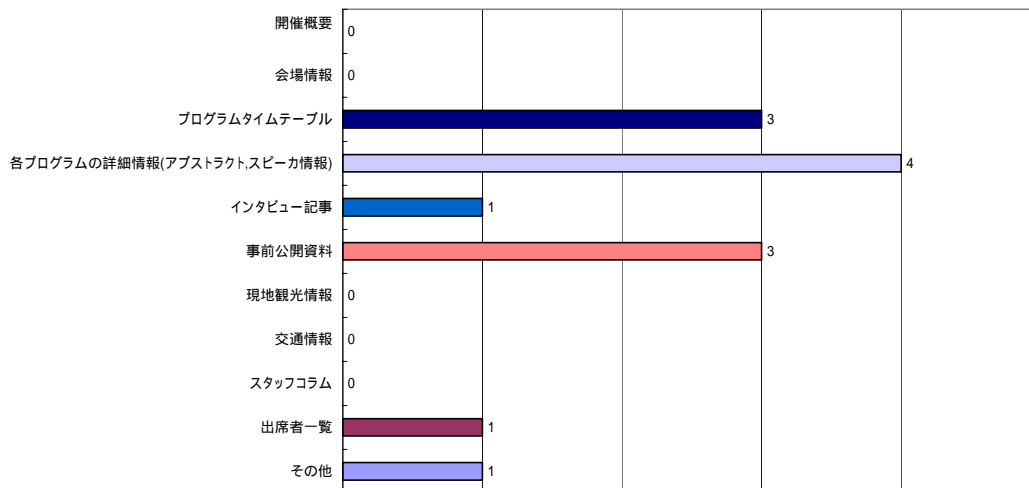
1-2 あなたの職種(複数の場合はもっとも当てはまるものを)教えてください。



2 JANOG20のプログラムで出席したかったもの全てにチェックをお願いします。



3-1 JANOG20 web で不足していたコンテンツ、もしくは、不足していた情報があれば、下記から選択、もしくは、その他の欄にご記入下さい。



その他

発表資料を可能な限り公開していただきたいです

3-2 web に限らず、JANOG20 全般で不足していた情報、タイムリに得られなかった情報があれば、ご記入下さい。

希望ですが、RSSで新着記事を確認できるような仕組みがあればいいのと思いました。
事前事後資料のUPが遅い。無いのはありえない。

4 JANOG20についてご意見・ご感想、今後のミーティング運営を改善するためのご意見・アドバイスをお願いします。

参加できずに残念ですが、いつも勉強させていただいております。スタッフや参加者のみなさん、どうもありがとうございました。
そろそろ都内でミーティングを…
ネット中継などがあると嬉しい。
大変お疲れさまでした。また、次回のMTG運営担当の方も頑張ってください。
なぜいつもいつも平日開催なのでしょう。以前、スタッフの方は手弁当な方が多いと聞きましたが、なぜ土日開催を検討する方向にいかないのでしょうか。また、意見を聞くだけでなく、それに対するお考えをMLでお聞きしたいです。
やはり、佐賀から(九州から?)は遠くて、時間的にも費用的にも行けませんでした。とても行きたかったのですが、初めて費用面で社内却下されました。次回の熊本は、車でも行ける距離なのでOK出るかも知れません。
地方開催はハードルが高いです。
プログラム内容は非常に充実しており参加できなかったのが残念です。JANOG20についてではありませんが、JANOGトップページ下部(Other Informations)の情報が古くなっていると思います。過去のドキュメントとしてまとめて別ページに異動してはどうでしょうか？
地方が続いているが、以前のように2回に1回は首都圏で開催して欲しい。地方への出張は会社の許可を得にくいし、費用対効果も悪くなる。これらはわかりきったことであるのに、考慮されないのが疑問。JANOGは全国のNewworkオペレータに対して、その知識・議論を最大限に生かせるようにする義務があると思う。今は一部の内輪の人間の希望だけで運営されている気がしてならない。